

補助金概要調書

補助金名	稚魚稚貝等放流事業費補助金			
所管部課	経済部水産振興室 (TEL 23 - 5226(直通))			
補助対象者	米子市漁業協同組合・鳥取県漁業協同組合淀江支所			
補助開始年度	平成2年度			
交付目的	バイ、ガザミ、サザエ、アワビ等の稚魚・稚貝の人工種苗の放流に係る経費を助成することにより、魚介類の資源量を増加させ、また、漁獲の増大が図られ、もって海面漁業者の経済的社会的地位を向上させる。			
補助金額と過去の補助実績()は一般財源額	H17年度実績	H18年度実績	H19年度実績	H20年度予算額
	1,078 千円 (1,078)千円	2,257 千円 (2,257)千円	878 千円 (878)千円	859 千円 (859)千円
補助事業の内容	補助事業者が行うバイ、ガザミ、サザエ、アワビ等の稚魚・稚貝の人工種苗の放流により、漁業生産の増大を図る事業。			
補助事業に係る経費	補助事業の全体経費		1,948 千円	
	内補助対象経費		1,288 千円	
	補助対象経費の内訳		稚魚等購入費、運搬費、放流費、漁場管理費	
補助金額の算出方法	補助率、補助額の考え方		補助対象経費の額(国又は他の公共団体からの補償金、補助金、負担金、寄附金その他の金銭の交付を受ける場合は、対象経費の額から当該交付を受けた金銭の額を差し引いた額)の2/3以内	
	限度額		無	
補助金の財源等	市単独	一般財源 特定財源 ()		
	国県等 協調	直接補助	国 / 県 / 市 / その他() /	
		間接補助	国 / 県 / 市 / その他() /	
補助事業の効果及び効果の検証方法等	年々漁獲が微増傾向にある 漁業者による漁場の話及び漁獲量・漁獲高により効果の発現を確認している			
終期の設定 (例外を適用する場合にはその理由等)	水揚げ量が比較的安定してきたので、当面は継続したいと考えている。			
その他参考事項 (過去の見直しの経過等)				